



戦争雑感 なぜ満州だったのか

毎年8月になると太平洋戦争について多くのことが語られます。この戦争にいたる道すじは満州事変から始まります。ここで起きたことの様々な力学がおおきな歯車となってその後の日本を決定づけてきました。満州事変について改めておさらいをして基礎的な知識を再確認しておくことは、戦争というものを考える上で決して無駄ではないと思われま。

1931年9月中国柳条湖付近の南満州鉄道が爆破破壊されたことをきっかけに日本陸軍が侵攻し満州一帯を軍事的に制圧した事件を満州事変と呼びます。鉄道の爆破は陸軍の出先機関である関東軍による謀略でしたから侵攻は当初から計画的なものです。ここで問題なのは「日本軍が」ではなく「日本陸軍が」ということです。陸軍はその後中国中央へと戦線を拡大するとともに米英と対立し国内の政治をも主導していきます。それでは「なぜ満州制圧」なのでしょうか。軍人特有の領土的野心もあるで

しょうが、戦争観の変容が大きな意味を持っています。

1914年7月に始まった第一次世界大戦は18年11月まで丸4年を費やした大戦争でした。「この戦争では膨大な人員と物資を投入し巨額の戦費を消したのみならず、戦死者900万人、負傷者2000万人に達する未曾有の規模の犠牲と破壊」をもたらしました。またこの戦争は「戦車、航空機など機械化兵器の本格的な登場によって……国の総力を挙げて戦争遂行をおこなう国家総力戦」でもありました。この事実が世界の戦争観を変えました。当時現地に派遣されていた陸軍将校永田鉄山は、日本も総力戦への備えに万全に処さねばならないと考えます。しかし現実には日本は資源小国でしたからアジアのどこかにそれを求めるほかにありません。石炭、鉄鉱石など軍需工業に必要な資源が満州には眠っていたことが、侵攻の狙いになりました。永田の構想が全て理解されたわけではないでしょうが満州が日本国防の生命線であるという認識は陸軍において共有されたのです。永田鉄山は1930年代半ば執務中に斬殺されますが、その考えは永田の薫陶を受けた部下たち(武藤章、東条英機)によって引き継がれ陸軍中枢を蔽っていきます。

けれども永田と対極の考えもありました。中国の経済発展を日本が援助し貿易を活発化することを通して立国を目指す方向でした。彼らから見れば日本国防の生命線は国際協調ということになります。浜口雄幸、犬養毅を含め国際協調を重視するグループでしたがテロを含む政治暴力の前に圧殺されていきます。ただ永田構想も国際協調派も日本が資源小国であるという認識では一致していました。そして戦後経済大国として世界第2位まで上り詰めた現在の日本もまた相変わらず資源小国のままです。現在でも石油、石炭の自給率はほぼ0%、工業原料自給率も10%前後です。自前で戦争ができる国ではありません。確かにナショナリズムは高揚感を掻き立てますが、国際協調しか日本には選択肢がありません。

天才とも言われた永田鉄山の構想は多岐にわたっていますから、単純に戦争推進者と決めつけるわけにはいきません。彼が生きていたら日米戦争は避けられたという話もあります。がともかくも戦争観の変容と満州事変の関連が当時の日本国防の分岐点であったことは確かです。

(参)昭和陸軍全史 1 川田稔 講談社現代新書 (引用文もこの著書からです)

貧骨
cosmoloop.22k@nifty.com



No.7 株価と地金相場と製造機の関係

ジュエリー加工機器メーカーで広報をしている加藤と申します。ご縁あって大好きな機械や工具やジュエリーについて書かせて頂けることになりました。読んで下さった方に少しでも機械や工具について親近感や興味を持って頂けたらうれしいです。

先日、日経平均株価が歴史的な暴落を記録し、大ニュースになっていました。一般的に金相場と株価は逆相関の関係にあると言われていますが、今回は為替が円高に振れた影響を受け、金も大きく値下がりしたようでした。金やプラチナは私たちにあって、製品を作るための身近な材料である一方、投資対象や工業用触媒としての需要があるため、その価格の変動には株価や為替が大きく関わっています。

このような地金の価格の変動は、求められる機械にも大きく影響してきます。私が勤めている加工機器メーカーの田邊研電は、金銀プラチナ用の製造機を中心に、機械の開発、製造、販売をしているのですが、ここ数年地金相場の変動により、お客様の求める製造機に変化が起きていることを実感しています。

1つ目は金価格が上昇し始めてから、特に海外からプラチナの製造機の

お引き合いが増えました。金製品の販売価格が上がってしまうため、プラチナ製品の製造を開始した会社が多くなったことが要因と思われる。2つ目は、パラジウム相場の高騰により、すでに製造機をお持ちのお客様からもプラチナ用製造機に関するお引き合いとご相談が増えました。パラジウムは2017年頃まで1g=3000円程度でしたが、工業用需要の増加等が要因となり2018年頃から価格が上昇し始め、2020-22年頃は1g=10000円程度で取引されていました。パラジウムはプラチナの割合としても使われていますが、2018年から今年2024年の初めまでの約5年間、プラチナの価格を上回る高値となっていました。パラジウムの価格がプラチナの価格を超えたことで、価格の高いパラジウムの割合を減らすため、PT950の需要が高まりました。しかしPT950はPT900と比べ、プラチナの割合が多く、地金が柔らかくなるため硬度を出すために、通常ルテニウムを1~3%追加します。しかしルテニウムは融点が高いため製造が難しく、細かい部分に引けスができやすいなどPT900と比べ製造の難易度が上がります。弊社のプラチナ用製造機(真空遠心製造機)はこれ

らの問題に対するアプローチとして独自の製造プログラムを昔から搭載しているため、実際に使用されているユーザー様からの評判を受け、需要の変化で生じた技術的問題を解決するために、ご相談やお引き合いが増加したと思っています。

お店とお客様の橋渡しができる!!
販売員さんご紹介します!

BICO・GHI株式会社
エムシーマネキン紹介事業部
東京 TEL:03-3409-6954
札幌 TEL:011-219-0758
大阪 TEL:06-6348-1020

様々な要因によって変化する時代のニーズや、技術の進歩に合わせて日々機械は進化しています。製造に関わらず加工に関する問題はぜひ(弊社に限らず)工具・機械屋さんにご相談いただき、少しでも国内で良い製造ができるようにと機械好きの私は日々願っています。

書いたひと:加藤まきえ
加工機器メーカーの広報&3D技術担当。機械とジュエリーが大好き。良い機械があれば競合他社の製品も薦めてしまうため、営業になれない。前職は御徒町でCAD&3Dプリンターでの原型製作をしていました。

JAPAN JEWELLERY FAIR
ジャパンジュエリーフェア 2024
8.28(水) - 30(金)
東京ビックサイト
ブースNo. **J-17**

株式会社オーロラ
https://www.aurora.jp/

〒110-0005 東京都台東区上野3-23-11 松田ビル3F
TEL 03-3836-5678 / FAX 03-3836-5680
E-mail ask@aurora.co.jp

真珠のプロのための3つのセミナー
2024年からカリキュラム改訂よりわかりやすく、受講しやすくなりました

- 真珠基礎コース** 真珠の基礎から鑑別までを科学的に学ぶ
- 真珠応用コース** 真珠最大の魅力である「テリ」について、そのメカニズムを知る
- 真珠C&Eコース** 真珠製品の診断・修復・保存、その理論と実践

■定員は各コースとも5名の少人数制。豊富なサンプルで学べます。
■初めの方は、真珠基礎コースを最初に受講してください。
■セミナー日程、最新の申込み状況等は、ホームページをごらんください。

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-5 ミハマビル
セミナー会館1F
(株)真珠科学研究所 TEL03(3834)7050

宝石の鑑定・鑑別

DGL
DIAMOND GRADING LABORATORY

ダイヤモンドラボ

東京 TEL.03(3832)2432 FAX.03(3832)2439
名古屋 TEL.052(732)0580 FAX.052(732)0622

大阪 TEL.06(6253)1436 FAX.06(6253)1430
福岡 TEL.092(414)6065 FAX.092(413)7717



Diamond & Pearl
オリジナルジュエリー

☆ 南洋・タヒチ 製品
☆ ダイヤモンド 製品
☆ デザイン・加工

株式会社 エステート
〒110-0005 東京都台東区上野5-18-9
TEL 03-3831-2530 FAX 03-3832-3354
estate@kha.biglobe.ne.jp

acredo
ネットでデザインできる
オーダーメイド「アクレード」

株式会社 **ホウワ** ウォッチ&ジュエリー事業部
〒104-0045 東京都中央区築地 5-6-4 TEL.03-5148-2173

ジュエリータウンおかるまの
色石・ダイヤ ルース専門店

売れ筋、レアストーンなど在庫豊富!
メレサイズ 0.9mm ~ 石合わせはセラナで!

〒110-0005 東京都台東区上野5-22-1 東鈴ビル1F
TEL 03-3834-5307 FAX 03-3834-5306 E-mail gem@serena.co.jp

宝石輸入卸 宝飾市場主催
ガイドウ商事株式会社

JEC 株式会社宝石取引センター

宝石市場会員募集

〒110-0005 東京都台東区上野5丁目17番5番
TEL.03-3835-4328 FAX.03-3836-2305

JEWELLERY & GEM WORLD HONG KONG

CONNECTING THE JEWELLERY WORLD

16 - 20 / 9 / 2024
AsiaWorld-Expo · Hong Kong

18 - 22 / 9 / 2024
Hong Kong Convention and Exhibition Centre

3,300+ Exhibitors | 40+ Pavilions

The World's Number One Fine Jewellery Event

To Exhibit: T +852 3709 4991 | E salesjgf@informa.com To Visit: T +852 3709 4992 | E visitjgf-hk@informa.com